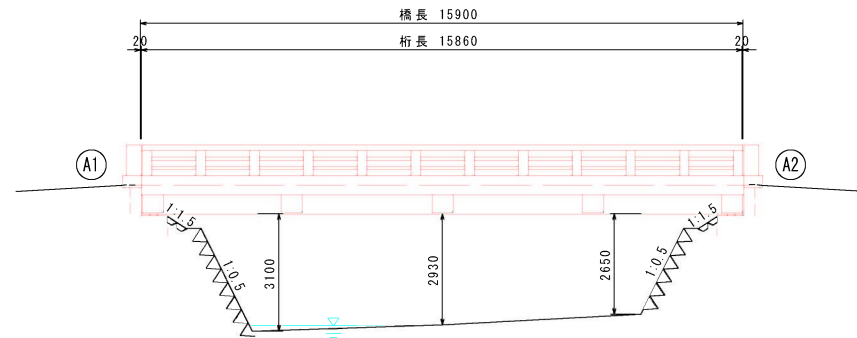


位置図

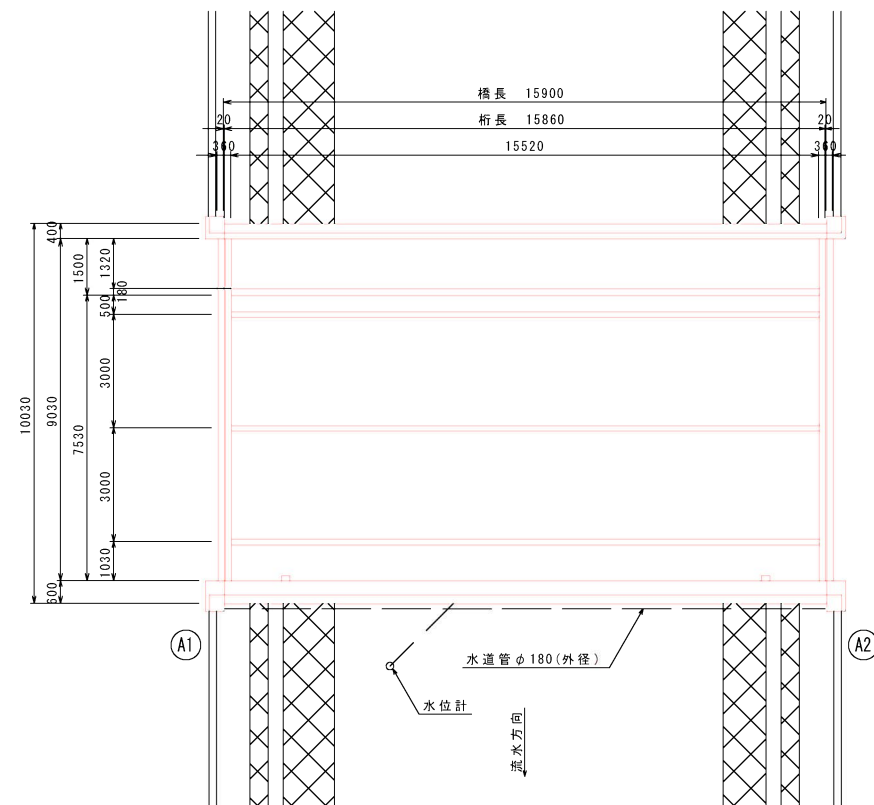


中島橋一般図

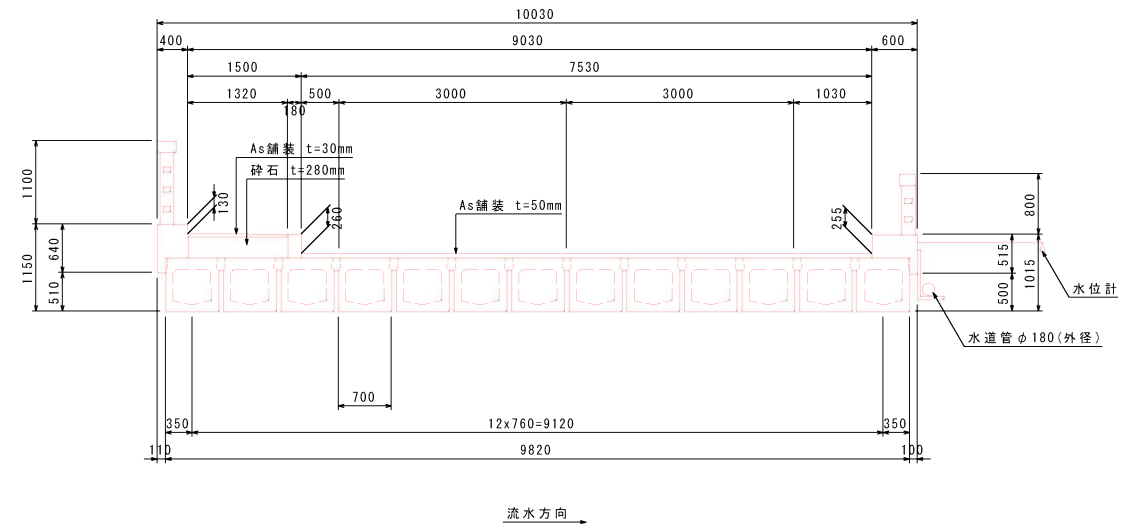
側面図 縮尺 1:100



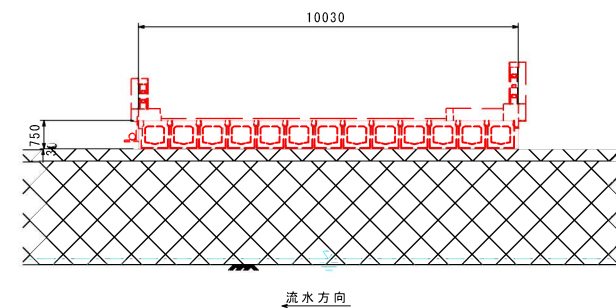
平面図 縮尺 1:100



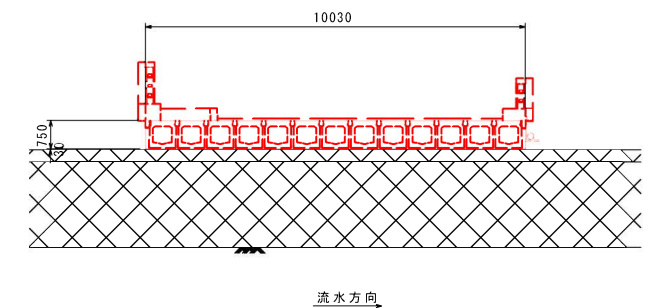
断面図 縮尺 1:50



A1 橋台 縮尺 1:100



A2橋台 縮尺 1:100

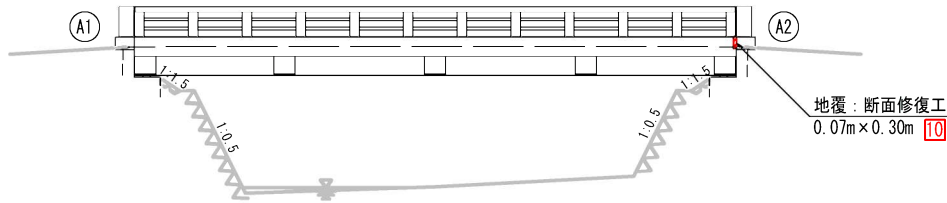


橋 梁 諸 元	
橋 長	15.90 m
道路区分	車道 + 歩道
設計荷重	不明
上部工形式	単純PCブレンテン床版橋
有効幅員	9.03 m
斜 角	90° 00'
平面線形	R = ∞
下部工形式	不明
基礎工形式	不明
適用示方書	昭和47年示方書(推定)
竣工	1979年(昭和54年)

工事年度	令和2年度		
工事名	中島橋補修工事		
路線名	寺福童・大崎15号線		
工事箇所	小都市 大崎 地内		
図面名	中島橋一般図		
縮尺	図示	図面番号	1/8
事務所名	小都市役所		

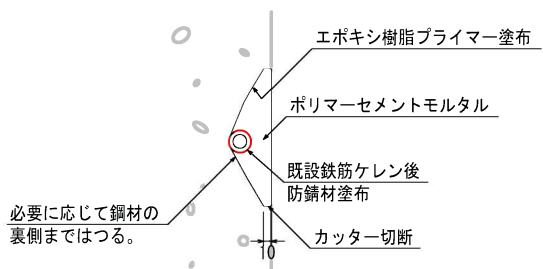
断面修復工区

側面図
(下流側)



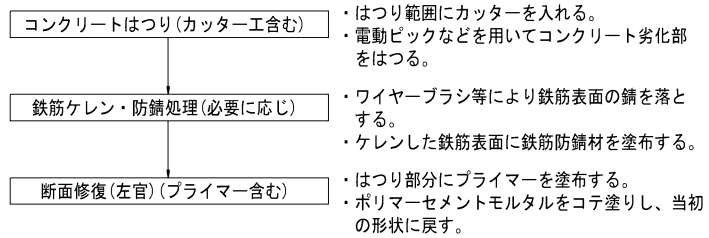
断面修復工概要図

鉄筋ケレン・防錆処理有り

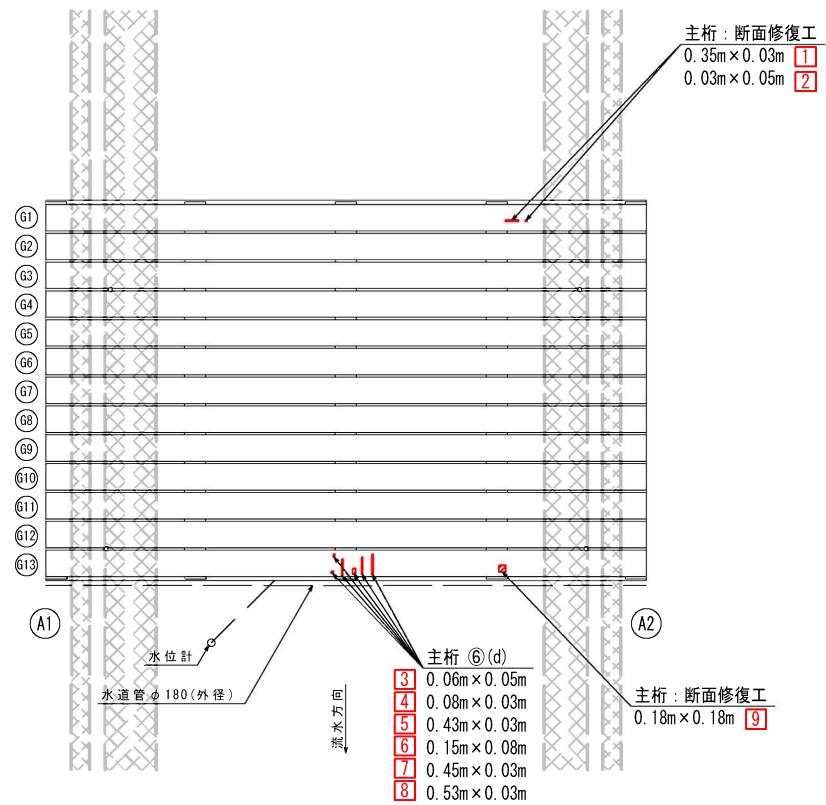


※注記

1. はつり部分の端部にフェザーエッジができないよう、カッターで縁切りし、はつり深さを十分に確保すること。
2. ディスクサンダー等を用いて鉄筋表面の錆を落とす際、特に鉄筋から剥離しているようなかさぶたの錆は完全に撤去すること。
3. 防錆材は塗り残しの無いよう入念に塗布すること。
4. 断面修復材の1回の埋戻厚は使用材料の仕様に基づき、下層の断面修復材が十分に硬化したことを確認したうえで次層の断面修復材を塗重ねること。
5. 露出させた鉄筋の背面側は断面修復材が回りにくいいため、特に入念に埋戻すこと。



桁下面図



断面修復工(鉄筋ケレン・防錆処理有り)

		寸法 (m)	t (m)	面積 (m ²)	体積 (m ³)
主 桁	1	0.35 × 0.03	0.02	0.0105	0.00021
	2	0.03 × 0.05	0.02	0.0015	0.00003
	3	0.06 × 0.05	0.02	0.0030	0.00006
	4	0.08 × 0.03	0.02	0.0024	0.00005
	5	0.43 × 0.03	0.02	0.0129	0.00026
	6	0.15 × 0.08	0.02	0.0120	0.00024
	7	0.45 × 0.03	0.02	0.0135	0.00027
	8	0.53 × 0.03	0.02	0.0159	0.00032
	9	0.18 × 0.18	0.02	0.0324	0.00065
	小計	-		0.1041	0.00209
地 覆	10	0.07 × 0.30	0.30	0.0210	0.00630
	小計	-		0.0210	0.00630
合 計			-	0.1251	0.00839

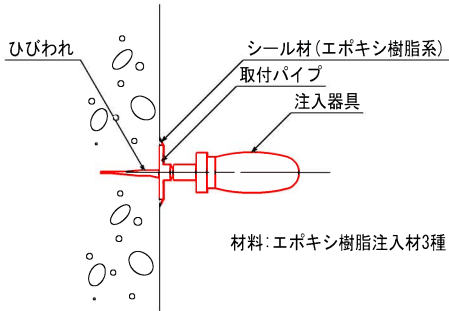
工事年度	令和２年度		
工事名	中島橋補修工事		
路線名	幸福童・大崎１５号線		
工事箇所	小郡市 大崎 地内		
図面名	断面修復工図		
縮尺	1/100	図面番号	2/8
事務所名	小郡市役所		

ひびわれ補修工図

桁下面図

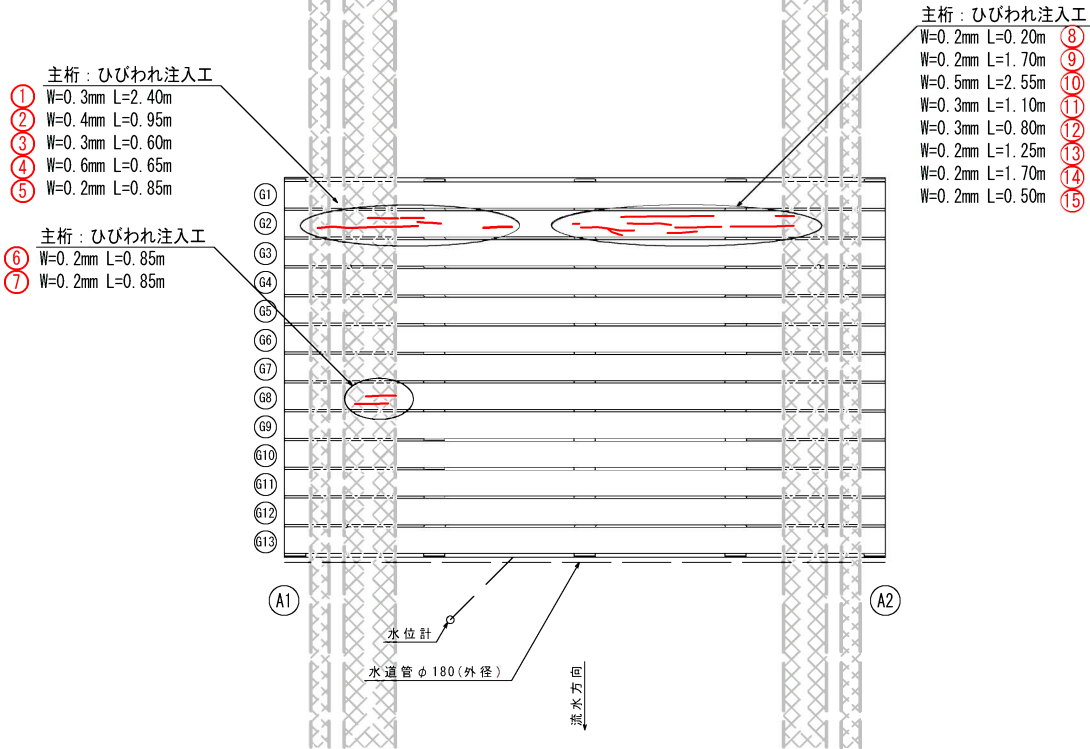
凡 例		
ひびわれ注入工		エポキシ樹脂注入材3種

ひびわれ注入詳細図



※注記
ひびわれ補修は足場架設後再調査し、施工箇所を決定すること。
補修器の設置間隔等は使用材料や工法の仕様に基づいて決定すること。
使用材料、工法については事前に監督員の承諾を得ること。

ひびわれ部の清掃	・ワイヤーブラシやディスクサンダー等を使用して、ひびわれ部の清掃を行う。
注入孔の設置	・注入器具の設置間隔決定後、マーキングを実施し、注入器具を台座を取付ける。
シール材塗布及び注入器具取付	・ひびわれに沿ってシール材を塗布し、注入器具も同時に取付ける。
注入材の注入(追加注入含む)	・シール材の硬化が確認された後、注入器具を用いて注入材を注入する。
シール材塗布及び注入器具の撤去	・注入材の硬化後、シール材及び注入器具を撤去する。
仕上	・皮スキ、ディスクサンダー等を使用して平滑な面に仕上げる。

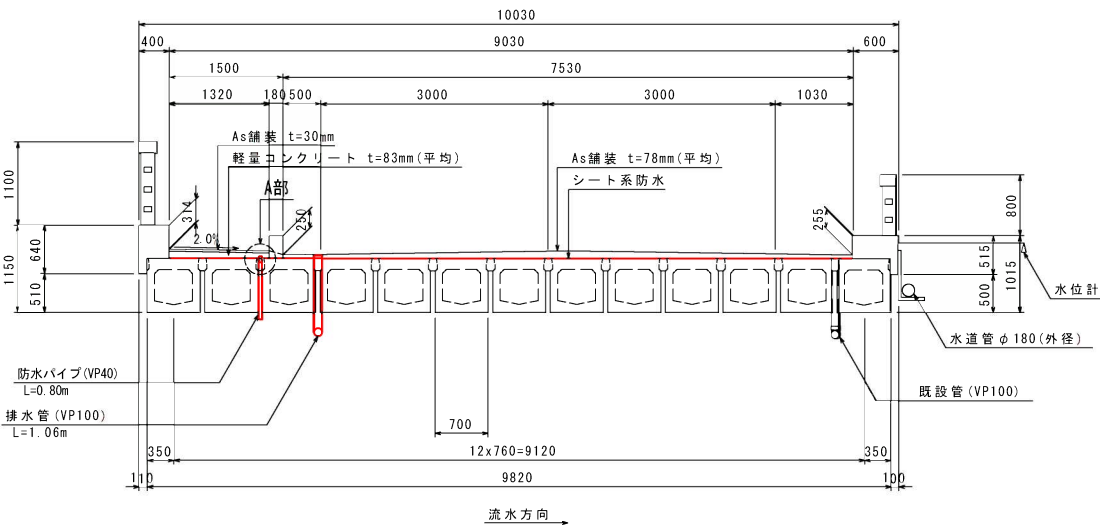
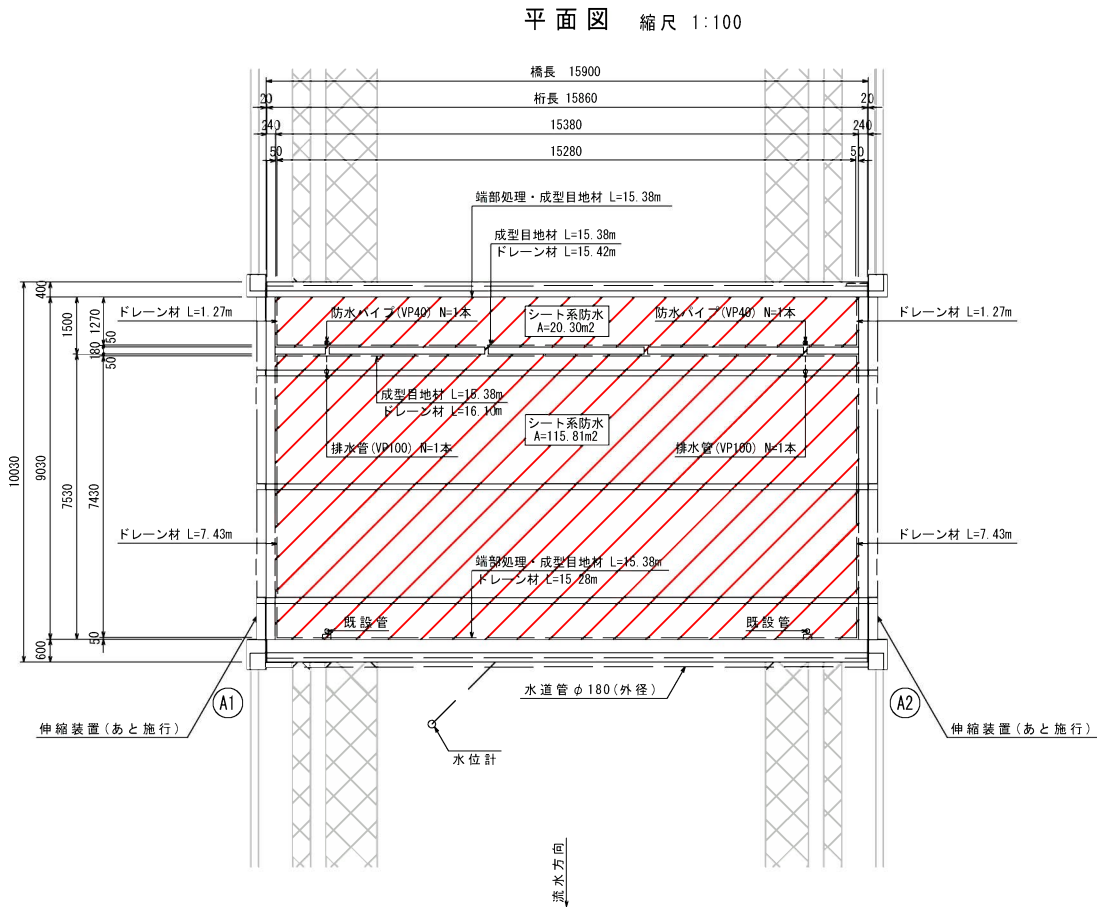


ひびわれ注入工(エポキシ樹脂注入材3種)				
主桁	①	幅(mm)	長さ(m)	備考
	②	0.30	2.40	下面
	③	0.40	0.95	〃
	④	0.30	0.60	〃
	⑤	0.60	0.65	〃
	⑥	0.20	0.85	〃
	⑦	0.20	0.85	〃
	⑧	0.20	0.20	〃
	⑨	0.20	1.70	〃
	⑩	0.50	2.55	〃
	⑪	0.30	1.10	〃
	⑫	0.30	0.80	〃
	⑬	0.20	1.25	〃
	⑭	0.20	1.70	〃
	⑮	0.20	0.50	〃
合計			16.95	

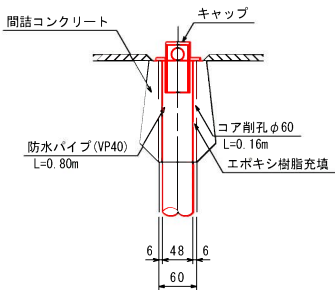
工事年度	令和2年度		
工事名	中島橋補修工事		
路線名	寺福童・大崎15号線		
工事箇所	小都市 大崎 地内		
図面名	ひびわれ補修工図		
縮尺	1/100	図面番号	3/8
事務所名	小都市役所		

防 水 工 図

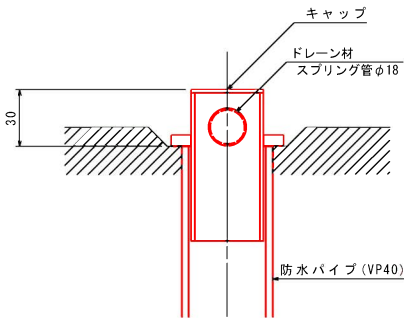
断面図 縮尺 1:50



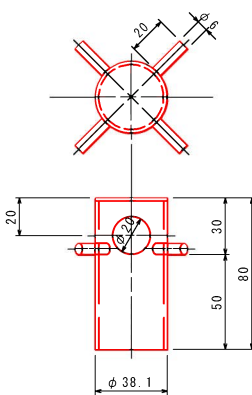
A部 縮尺 1:6



防水パイプ詳細図 縮尺 1:2



キャップ詳細図 縮尺 1:2

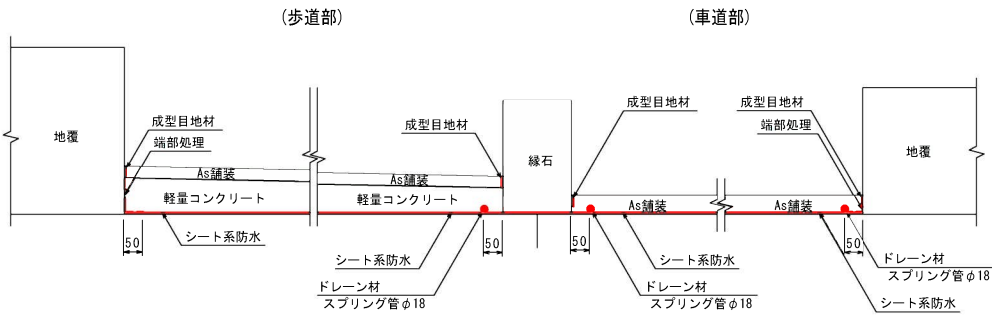


※ ドレーン材の表面処理は溶融亜鉛メッキとする。
また、ドレーン材の継手の重ね幅は5cm以上とする。

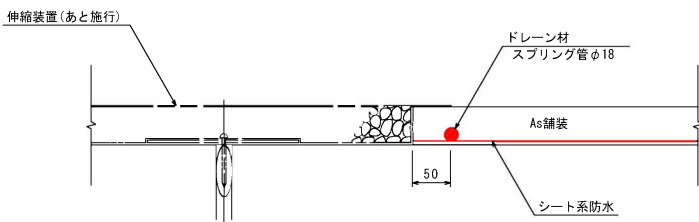
※ 表面処理は、溶融亜鉛メッキとする。

端部処理詳細図

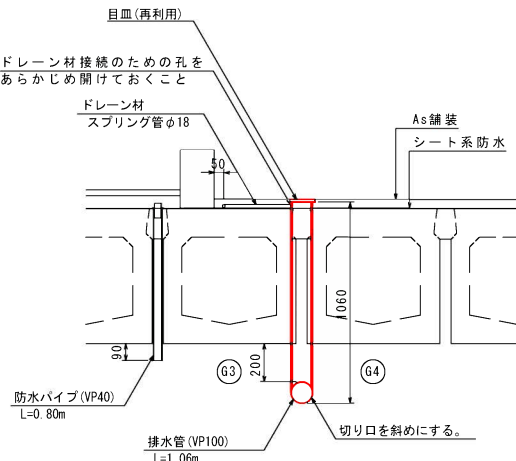
地覆部 縮尺 1:10



伸縮装置部 縮尺 1:5



排水管部詳細図 縮尺 1:20



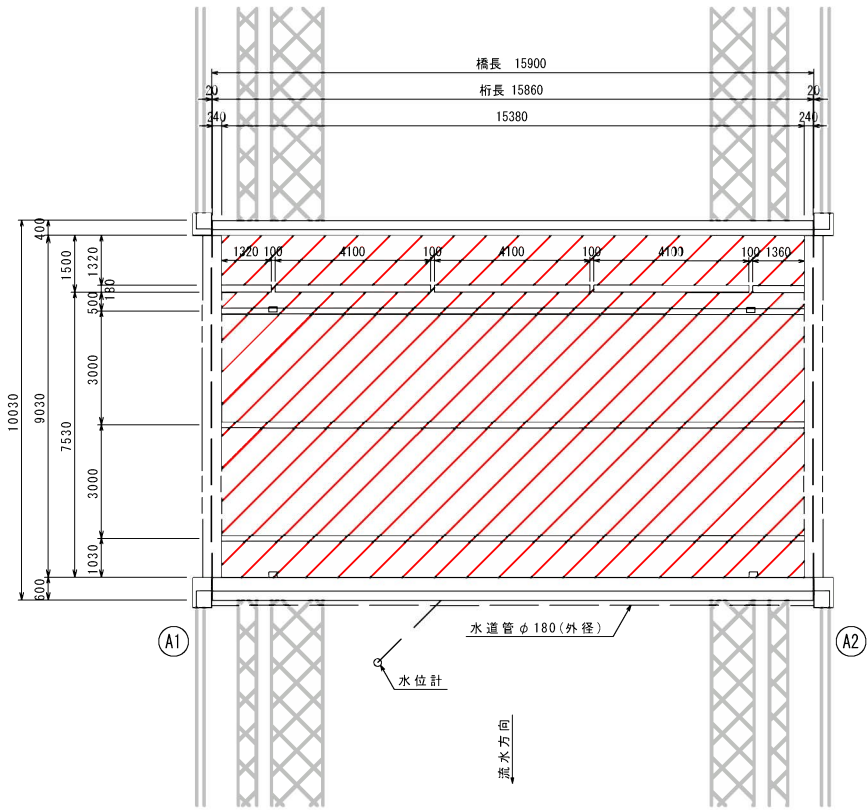
橋面防水工

名 称	規 格	数 量			単位	備 考
		車道部	歩道部	合計		
橋面防水	シート系	115.81	20.30	136.11	m2	
ドレーン材	スプリング管φ18、溶融亜鉛メッキ	46.24	17.96	64.20	m	
成型目地材	b=30mm	30.76	30.76	61.52	m	
端部処理材		15.38	15.38	30.76	m	
排水管	VP100	2	-	2	本	L=1.06m/本
防水パイプ	VP40	-	2	2	本	L=0.80m/本
キャップ	溶融亜鉛メッキ	-	2	2	個	

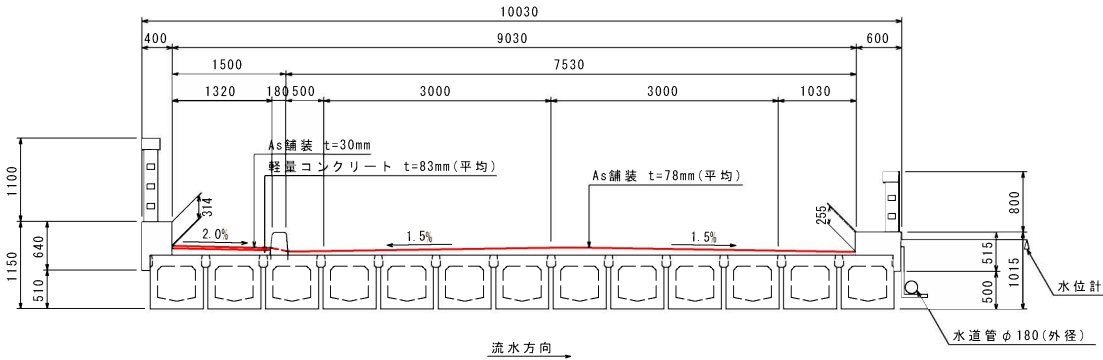
工事年度	令和2年度		
工事名	中島橋補修工事		
路線名	幸福童・大崎15号線		
工事箇所	小都市 大崎 地内		
図面名	防水工図		
縮尺	図示	図面番号	4/8
事務所名	小都市役所		

舗装工図

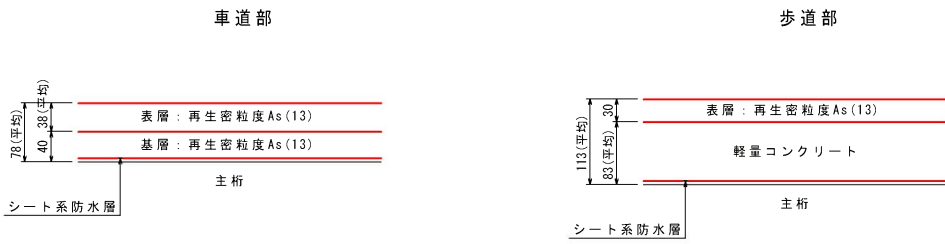
平面図 縮尺 1:100



標準断面図 縮尺 1:50



舗装構成図



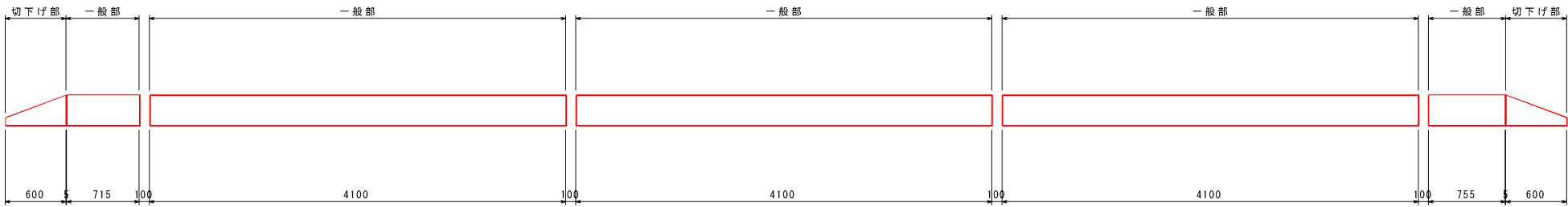
舗装工

種別	細別	規格	算定式	数量	単位	備考
アスファルト舗装工	表層(車道部)	再生密粒度As (13) t=30mm (平均)	7.53 × 15.38	115.81	m ²	
	基層(車道部)	再生密粒度As (13) t=40mm	7.53 × 15.38	115.81	m ²	
	表層(歩道部)	再生密粒度As (13) t=30mm	1.32 × 15.38	20.30	m ²	
コンクリート工	軽量コンクリート	σ _{ok} =18N/mm ² 、気乾比重1.85 t=83mm (平均)	1.32 × 15.38 × 0.083	1.69	m ³	

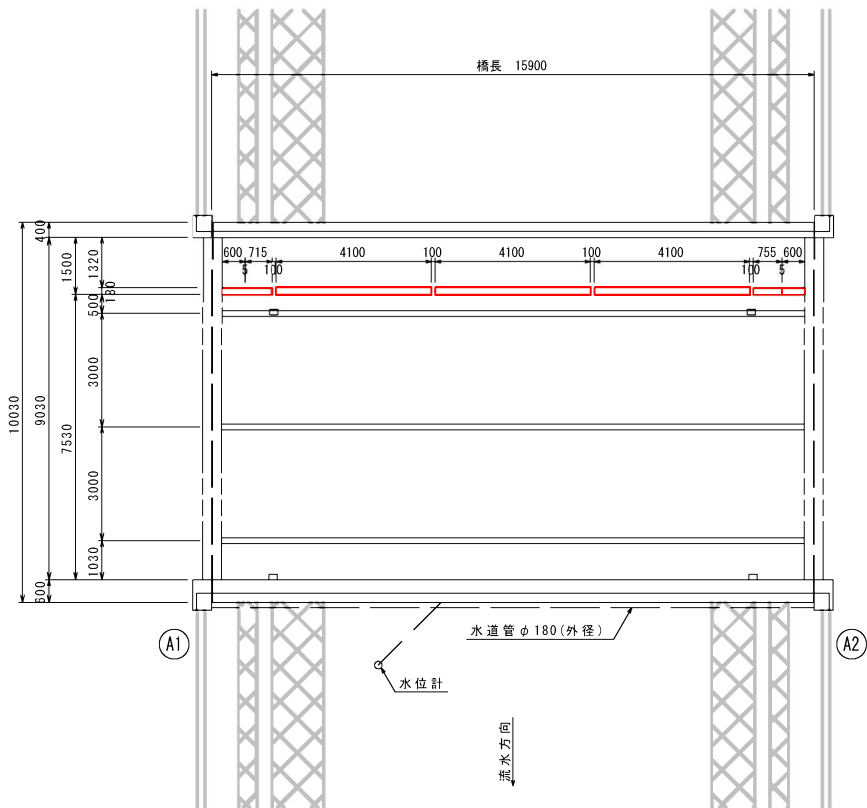
工事年度	令和2年度		
工事名	中島橋補修工事		
路線名	寺福童・大崎15号線		
工事箇所	小都市 大崎 地内		
図面名	舗装工図		
縮尺	図示	図面番号	5/8
事務所名	小都市役所		

路側工図

歩車道境界ブロック側面図 縮尺 1:30



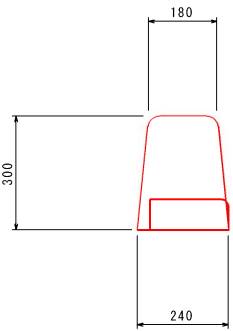
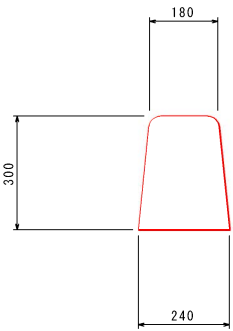
平面図 縮尺 1:100



歩車道境界ブロック断面図 縮尺 1:10

一般部

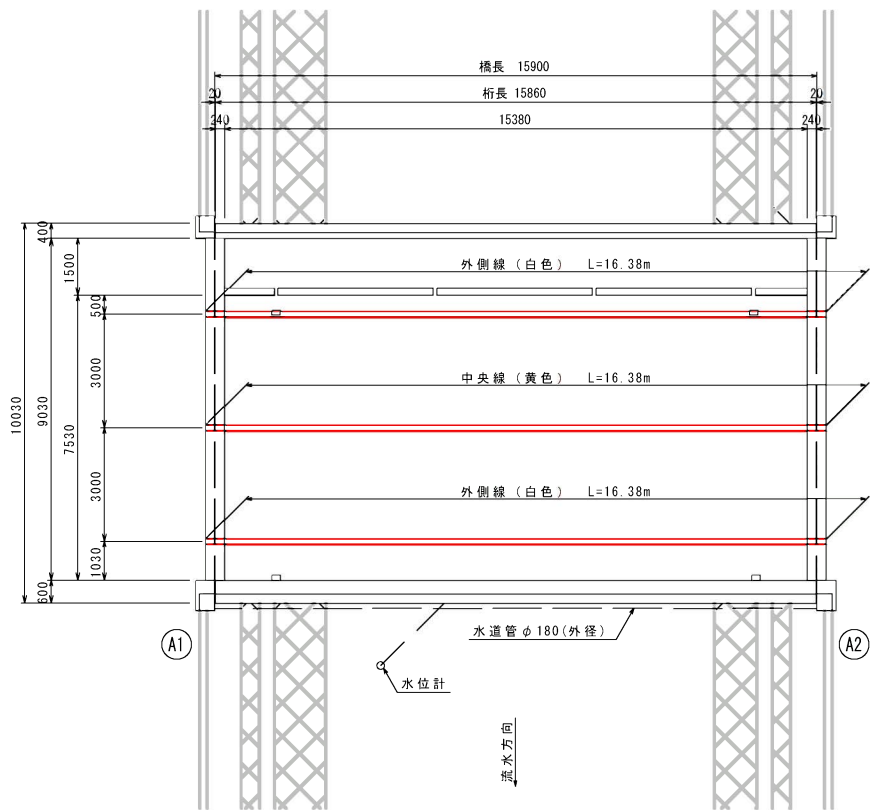
切下げ部



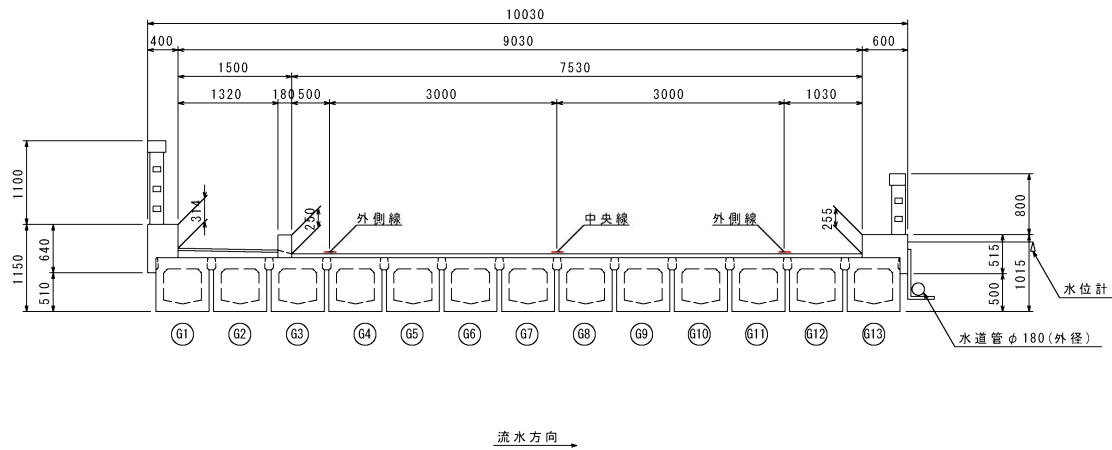
工事年度	令和2年度		
工事名	中島橋補修工事		
路線名	寺福童・大崎15号線		
工事箇所	小都市 大崎 地内		
図面名	路側工図		
縮尺	図示	図面番号	6/8
事務所名	小都市役所		

区画線工図

平面図 縮尺 1:100



断面図 縮尺 1:50

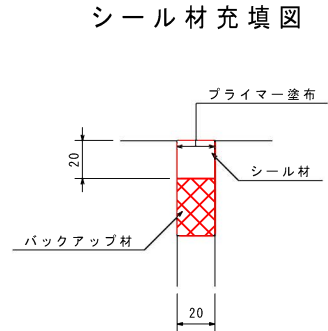
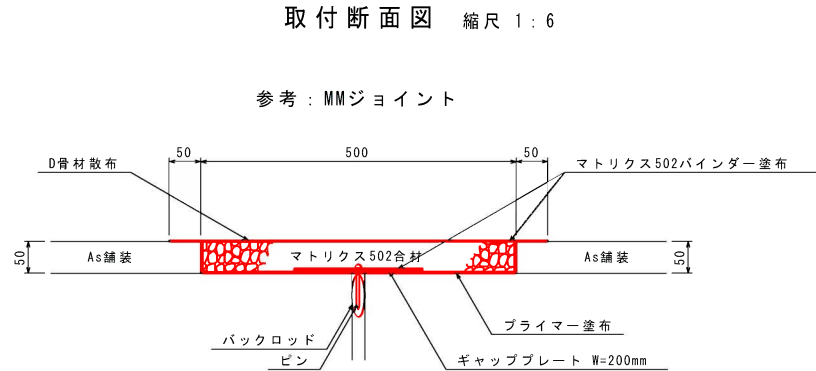
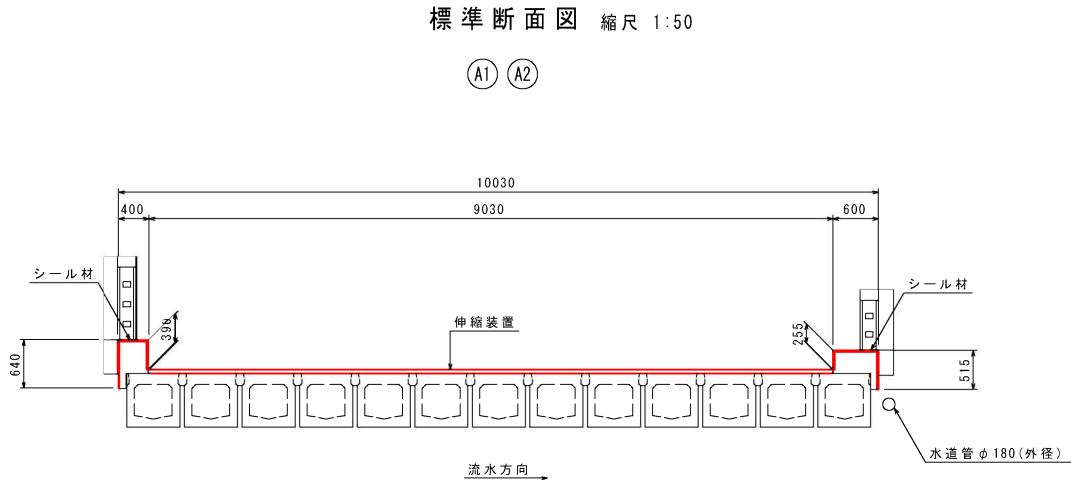
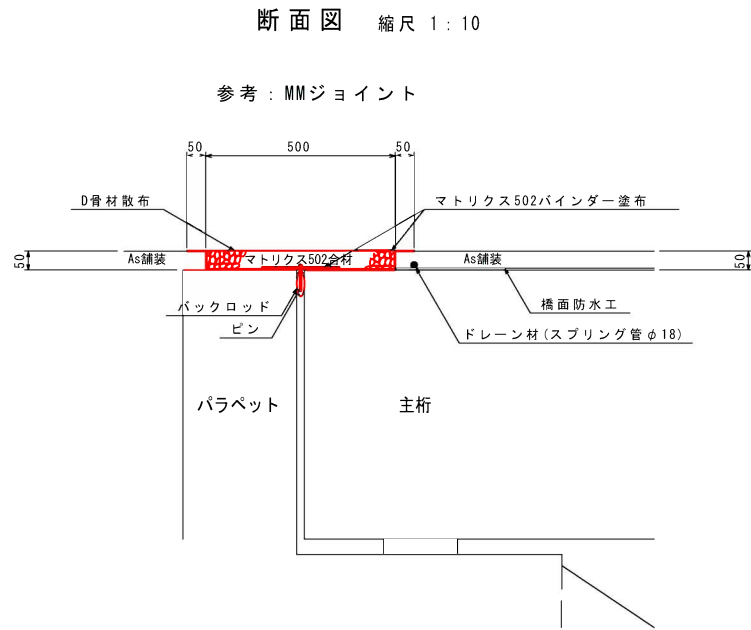
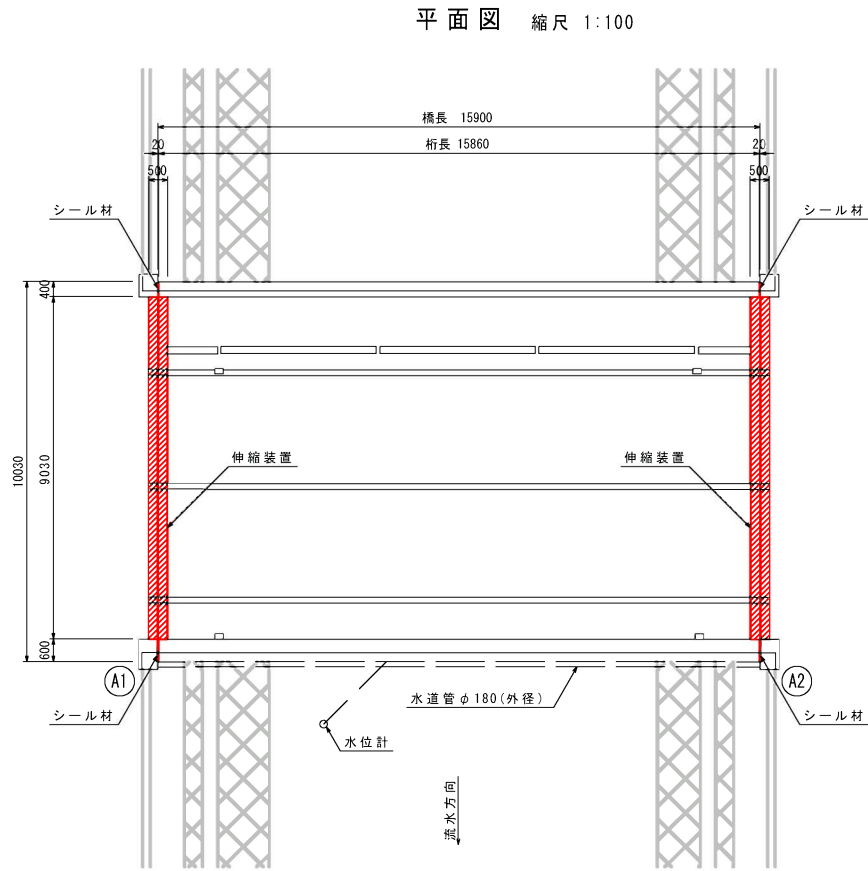


区画線工

種別	細別	規格	算定式	数量	単位	備考
区画線工	区画線設置 (溶融式・手動)	外側線 実線 白色 W=15cm t=1.5mm	16.38 + 16.38	32.76	m	
		中央線 実線 黄色 W=15cm t=1.5mm		16.38	m	

工事年度	令和2年度		
工事名	中島橋補修工事		
路線名	寺福童・大崎15号線		
工事箇所	小都市 大崎 地内		
図面名	区画線工図		
縮尺	図示	図面番号	7/8
事務所名	小都市役所		

伸縮装置工図(参考図)



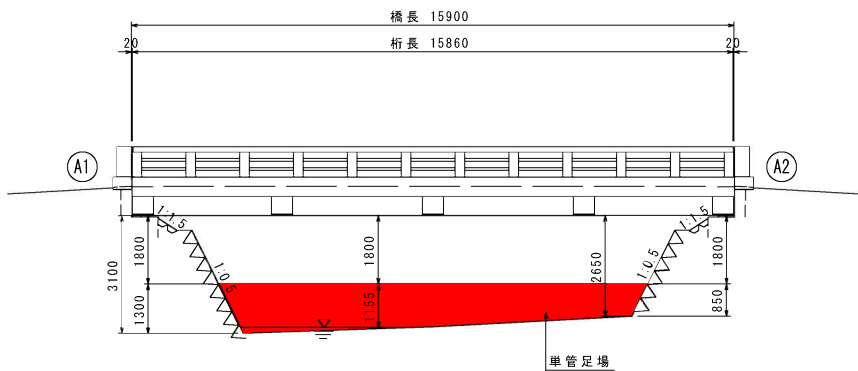
伸縮装置工		数量			単位	備考
名称	規格・仕様	A1	A2	合計		
伸縮装置	埋設型	9.03	9.03	18.06	m	MMジョイント同等品以上
バックアップ材	ウレタン系	2.81	2.81	5.62	m	
シール材	シリコン系	1.12	1.12	2.24	L	

※既設伸縮装置の撤去の際は、主桁を傷つけないよう注意すること。

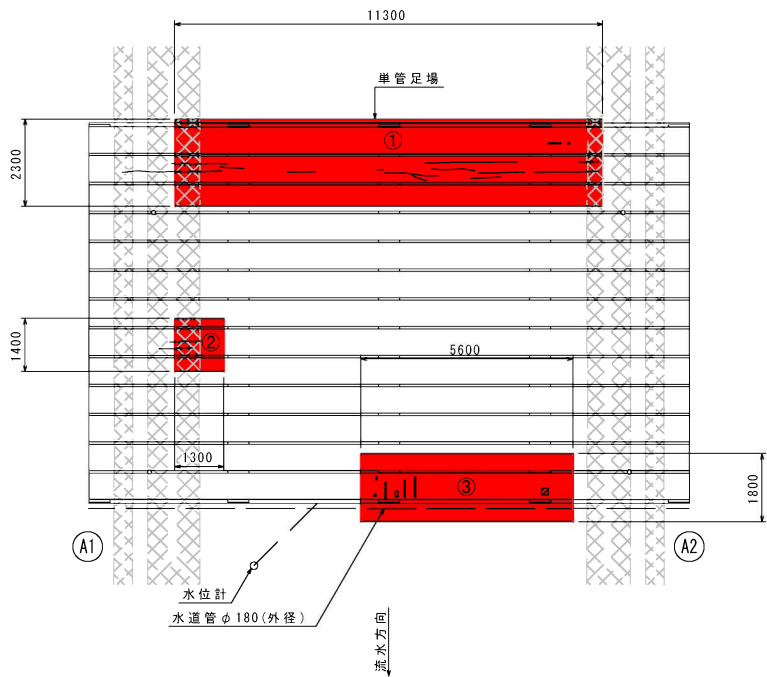
工事年度	令和2年度		
工事名	中島橋補修工事		
路線名	寺福童・大崎15号線		
工事箇所	小都市 大崎 地内		
図面名	伸縮装置工図(参考図)		
縮尺	図示	図面番号	8/8
事務所名	小都市役所		

仮設工図（参考図）

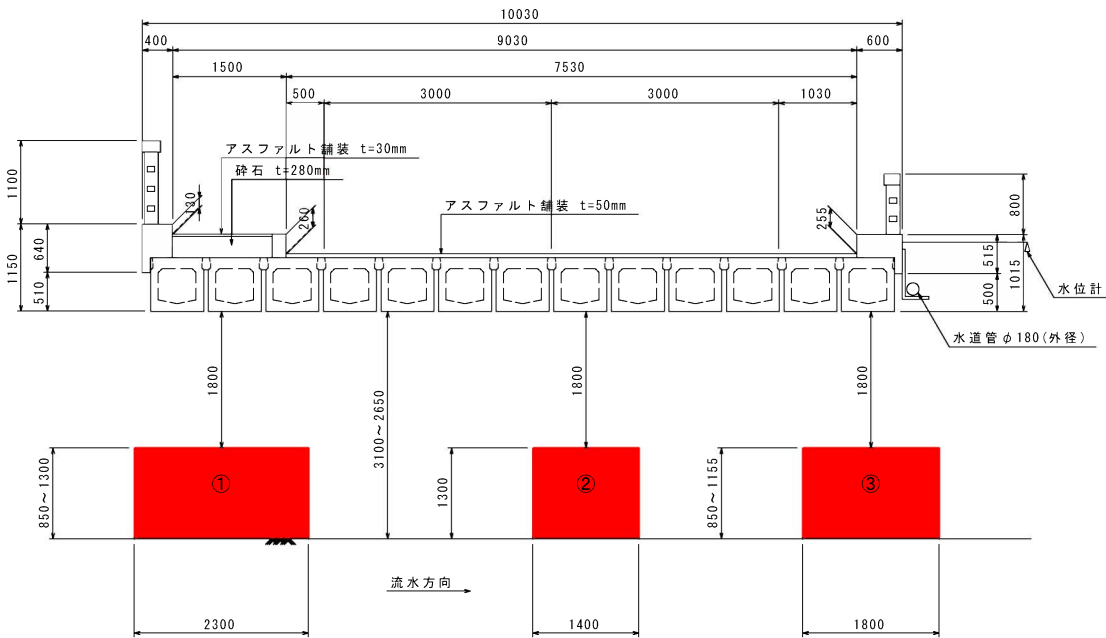
側面図 縮尺 1:100



桁下面図 縮尺 1:100



断面図 縮尺 1:50



工事年度	令和2年度		
工事名	中島橋補修工事		
路線名	寺福童・大崎15号線		
工事箇所	小都市 大崎 地内		
図面名	仮設工図(参考図)		
縮尺	図示	図面番号	1/1
事務所名	小都市役所		